

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6073	(H.24)No.	6073
-----------	------	-----------	------

事務事業名		応急診療所費		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先	
健康福祉部	地域医療室	富岡憲子	63-3913	
新・継	事業期間	根拠法令等		
継続	昭和 59 年度 ~ 平成 年度	名張市応急診療所の設置及び管理に関する条例		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	2	地域医療
	小施策	2	救急医療体制の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	255502
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	衛生費	応急診療所費
項	保健衛生費	(小事業名)
目	応急診療所費	応急診療所費

3. 事務事業の概要

事業概要
<p>名賀医師会、名賀保険薬局会の協力のもと、休日及び夜間の急病患者に対し応急的な医療を提供する。</p>

めざす効果(事業目的)
<p>地域住民の休日、夜間の一次救急医療を確保し、一次・二次の役割分担の徹底及び適正受診を促進し、地域で安心できる医療体制の整備を図る。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画 応急診療所の運営・維持管理 ・開所日数 366日 ・受診者数 6,503人 ・受付時間 【平日夜】 午後8～11時 【日・祝・年末年始】 午前9～12時 午後3～5時 午後8～11時	応急診療所の運営・維持管理 ・開所日数 365日 ・受付時間 【平日夜】 午後8～11時 【日・祝・年末年始】 午前9～12時 午後3～5時 午後8～11時	<input type="checkbox"/> 補助金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
			応急診療所の 運営、維持管理 ・開所日数 365日	応急診療所の 運営、維持管理 ・開所日数 365日	応急診療所の 運営、維持管理 ・開所日数 366日
直接事業費	42,893千円	43,849千円	43,849千円	43,849千円	43,849千円
財源内訳(千円)					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他(諸収入)	42,893	43,849	43,849	43,849	43,849
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	4.05人	4.16人	4.16人	4.16人	4.16人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 29,565千円	30,368千円	30,368千円	30,368千円	30,368千円
+ 総事業費	(0千円) 72,458千円	74,217千円	74,217千円	74,217千円	74,217千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	人	-	-	-	-	-
	実績		6,717	8,608	6,369	6,503	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
医師会と薬剤師会の協力を得て、時間外一次救急患者受入を行い、応急的な医療の提供ができています。	夜間や休日に急病になったときに、適切な医療が提供できるよう体制の充実を図っていきます。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できる	医師会、薬剤師会と協力しながら夜間・休日の一次救急医療受入れ体制の充実を図っていきます。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載 地域住民の一次救急医療を確保するため、休日・毎夜間および年末年始の時間外救急の受入れは継続的に行う必要がある。

特記事項

--